

第4回 フレーベル館ものがたり新人賞 贈呈式を行いました



(後列) 左から最終選考委員の弊社取締役執行役員 池上理恵、石井睦美さん、山本省三さん、
高樓方子さん、弊社代表取締役社長 吉川隆樹
(前列) 左から戸部寧子さん、小路智子さん

2023年4月18日に、千代田区の出版クラブホールにて、第4回となるフレーベル館ものがたり新人賞の贈呈式を行いました。贈呈式には受賞者の前途を祝し、選考委員の先生方をはじめ、たくさんの方がご出席くださり、とても温かく、児童文学の明るい未来を予感させるような式となりました。心よりお礼申し上げます。

今回のフレーベル館ものがたり新人賞では、14歳～91歳の幅広い年齢の応募者から、223もの作品が集められ、その中から大賞1作品、優秀賞1作品が選ばれました。

各作品への選考委員の選評と、贈呈式での受賞者2名の挨拶を、一部抜粋してご紹介します。

第4回 フレーベル館ものがたり新人賞

<大賞> 『トモルの読書感想文』 戸部寧子（とべ やすこ）
<優秀賞> 『ひかる宇宙船』 小路智子（しょうじ ともこ）

選考経過および選評

山本省三さん（選考委員代表）



今回の選考では、新人賞の意義をととても重く感じました。最終候補作はどれも、完成度においては少し弱いところがあったためです。該当作なしという声も上がりましたが、とても魅力ある世界を内包するものや、作家の資質を大いに感じさせるというものが、随所に見られる作品があり、それらを捨てるのがたい思いも感じられました。もう一度選考委員で「新人賞のあり方」というものを話し合いました。

そのなかで、新人賞の作品には、もう出来上がった高い完成度を求めるよりも、可能性を重視し、児童書界を背負う未来の作家を育てていくべきではないかとい

う話になり、『トモルの読書感想文』と、『ひかる宇宙船』の2作を、ものがたり新人賞の候補としてもう一度検討することになりました。

『トモルの読書感想文』は、現実と幻想が入り混じった世界が展開され、なかなか凝った構成の作品でした。個々の描写は優れた表現力を感じさせますが、設定で書き足りないところがいろいろあったという印象が残りました。

『ひかる宇宙船』は、とても魅力ある人物が登場して、作者の筆力が感じられました。ただ、主人公の女の子の一人称で書かれているため、もう1人の少年の主人公の心情が読者に伝わりにくい難がありました。あと、表題の「宇宙船」という設定をもうちょっと活かしてもいいんじゃないかなと思いました。

作品を練り直すことによってこれまでの受賞作を超える可能性を持つのはどちらかということを選考委員で話しあい、全員一致で『トモルの読書感想文』に賭けたいということになりました。

ただ、練り直す、推敲する、ということは、編集者に負担がかかる可能性があります。「この作品は私が担当したい」という編集者の意見があったので、それが後押しとなり、栄えある第4回フレーベル館ものがたり新人賞には『トモルの読書感想文』が選ばれました。おめでとうございます。

作品の磨き上げ、しっかりとお願いいたします。期待しています。

受賞者の挨拶

大賞受賞 戸部寧子（とべ やすこ）さん



このたびは、フレーベル館ものがたり新人賞という栄えある賞を頂戴し、本当にありがとうございます。講評を拝読させて頂き、拙作がどれだけ問題を抱えていたのかを痛感しつつも、それともう一度向き合い、磨きあげるチャンスを頂けたことを幸せに思っております。

いつもどこかで、ここにはないもの、いない人を想像しては、それを形にしたいという気持ちを抱いていたような気がします。ただ、実際に形にできたものは数えるほどで、ほとんどは私の頭やノートの片隅で、らくがきのまま残るばかりでした。いざ形にしようとしても、言葉にすればするほど、すぐそこにあ

ったはずの世界は遠ざかっていきました。頭の中では自由だったもうひとつの世界が、私の介入によってどこか嘘くさくなり、命を失ってしまうようでした。その世界は、いつもペンの先をすり抜けて、ふわふわとどこかへ飛んでいってしまいました。

今回応募した物語も、そのように掴みどころのないまま、手探りの状態で書き進めていきました。書き直すたびに、登場人物が変わり、舞台が変わり、設定が変わり、締め切りが迫っているにもかかわらず、いったい私は何が書きたかったんだろうと迷子になる始末でした。根性も、筆力も、知識も経験も、何もかもが足りないという事実直面して、いつもの私であれば、おそらく「応募は来年にしよう」と先延ばしにしてしまったと思います。それを許さなかったのは、私のもとへふいにやってきてくれたトモルたちと、ただ一人、私の創作活動を知り、習作を毎週読んでくれていた友人でした。だから今回は、自分で書ききったというよりも、彼らに書かせてもらったというのが、正しいかもしれません。

あの時自分では分からなかったこと、目を背けてしまっていたこと、言葉にできなかったことと向き合い、この手に掴みたい。トモルたちが生きる世界に少しでも近づきたい。思いもよらない景色を見てみたい。今は、そんな気持ちで拙作と再び向き合っています。そのような機会をくださったみなさまに、そして背中を押してくれた友人に、改めて感謝を申し上げます。



優秀賞受賞 小路智子（しょうじ ともこ）さん

本日は素晴らしい式典を開催していただき、本当にありがとうございました。皆様とお会いすることができて、私にとってかけがえのない一日となりました。

ものがたりを書くとき、私は自分のなかの「子ども」の部分を見つめるのですが、私のなかには「子どもの私」が今も近くにいます。「子どもの私」は今日のような日はワクワクして夜眠らせてくれなかったり、大賞を受賞された戸部さんを見て「いいなあ」とうらやましがらせたり、先生方と「もっとお話したい」とわがままを言ったり「でも叱られないかなあ」と怖がらせたりしてきます。年齢を重ねて知識や経験値は



増え、少しばかり理性が働くようになりましたが、中身の本質はあまり変わっていないように思います。そして自分のことを、大人というより、「子どものその後」だと思ふことがあります。

今回「新人賞」を頂いて、子どもの私は娘と一緒に「わーい」と手をあげて喜びましたが、「新人」というのは「子ども」に近いのかなあと思いました。不安定なあぶなっかしさや偏りはまだあると思いますが、この度、その部分をみとめながらも、輝きそうな可能性にかけてこの場に呼んでいただけたことに、心より感謝申し上げます。今後も「新人」の良い部分は抱きかかえたまま経験を積み重ねて、磨きをかけていきたいと思っています。

受賞作の「ひかる宇宙船」は、最初「鬼ヶ島通信」に投稿した作品です。「ことばあそび」が課題でした。言葉がきっかけで出会うものがたりを書きたいと思っていました。私の長男は心臓病でうまれてきたので、何となく



見慣れた病院の風景を書きはじめました。でも書いていくうちにのめりこんでいきました。筆がうまく運ぶときの、勝手に登場人物が動いてくれるような感じがあって、結果的に私の方が励まされる、とても大切なものがたりになりました。大筋を書き終えたとき、フレーベル館さんのものがたり新人賞に送ろう、と思いました。あこがれの賞でしたし、「知」と「感性」という言葉にも惹かれました。子どもたちには血の通った、心を震わせるものがたりを味わってもらいたい。まだ新人ではありますが、私もその一端をになっていきたいと思っています。

この度は本当に、ありがとうございました。

第4回受賞作品のご紹介

<大賞>

『トモルの読書感想文』戸部寧子（とべ やすこ）

小学5年生の夏休み、トモルはおばあちゃんの家で、とつぜんあらわれたりいなくなったりする姉のめぐるちゃんと日々を過ごしていた。残る宿題は読書感想文のみだが、トモルは本を読む代わりに、自分で物語を作ろうと思いつく。そんなトモルにめぐるちゃんはある物語を聞かせるが、そのせいでトモルの現実が夢と溶けあってあいまいになっていく。そしてお盆の日、トモルは、めぐるちゃんの出生の秘密を知る。めぐるちゃんとのひと夏を、トモルは物語として書きあげ、だれにも見せずにおくことを決意する。

<優秀賞>

『ひかる宇宙船』小路智子（しょうじ ともこ）

心臓病で入院中の小学6年生のナナは病棟の中にあるプレイルームで気になる貼り紙を見つけ、それを書いた年上の男の子、テルと出会う。心臓病で入院歴が長いというテルだが明るくて頼もしい。ある日、病院のグランドピアノを弾くために、テルはナナとふたりで病棟を抜けだす。この冒険が、病気に立ち向かい、挑もうとする強さをふたりに持たせる。病院でのピアノコンサートの日、治療室へ向かうテルを見送ったナナは、想いをこめてピアノを丁寧に奏で始めた。

（以上2作品）

大賞受賞作の『トモルの読書感想文』は、2023年秋に刊行予定です。

フレーベル館ものがたり新人賞とは

フレーベル館創業110周年を記念し、新しい才能、すばらしい児童文学作品との出会いを願って、2017年に創設した児童文学登竜門の賞です。2018年度に第2回、それから隔年開催となり2020年度に第3回、そしてこのたび第4回を迎えました。

第5回フレーベル館ものがたり新人賞は、2024年度に開催予定です。

フレーベル館ものがたり新人賞 公式サイト：<https://book.froebel-kan.co.jp/award>

フレーベル館 出版サイト：<https://book.froebel-kan.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ：https://f.msgs.jp/webapp/form/16226_cay_4/index.do

※件名に【フレーベル館ものがたり新人賞】と記載してください。

以上